



給食だより



2020 5月

立場らびっと保育園



風薫る5月、さわやかな季節になりました。

子どもたちは新しい環境にもすっかり慣れ、元気に園生活を送っています。



緊張もほぐれ、沢山遊んでお腹の空く間隔も個々に分かり始めた子どもたちです。



ちまきと柏餅



5月5日は子どもの日で端午の節句。



もともと中国から伝わった五節句の一つでちまきや柏餅を食べます。ちまきは中国の聖人、屈原の忌日が5月5日にあたりとむらう為にお米を笹で巻いて蒸したものを作ったのが始まりとされています。柏は新芽が出るまで葉が落ちない事から後継者が絶えない縁起の良い木であり、また柏の葉に巻いて食べる風習が生まれたといわれています。



キャベツの栄養

キャベツは胃腸がもたれるときに胃腸の働きを強化します。

又形が良くて、重いもの、みずみずしくて外側の葉が濃いものが美味しいとされています。



いただきます、とごちそう様



命をいたたく、と言う意味もこめられた
いただきます、のように食事の挨拶を
することは大切です。
言葉の意味がわからない赤ちゃんでも
はじめとして、食事の時間、を感じられる
ようになります。



ご家庭でもソラマメの皮むきに挑戦してみませんか？



ソラマメおいしいね

これから初夏に向けてのみ出回る旬のソラマメ。さやむきのお手伝いをしてもらいました。絵本『ソラマメくんのベッド』を読んだ後にさやむきスタート。さやから豆を取り出すのに格闘する子どもたち。割ってみるとさやの中は「くものようにふわふわでわたのようにやわらか」で、感動モノです。かき揚げとなって、みんなのお腹におさまったソラマメ。少しきせはありますが、亜鉛とビタミンB2に富んだ5月の味覚です。



ご家庭でも、お時間のある時にお子様と一緒に
色々な野菜に触ってみてください。